

しらさぎ

第231号

令和8年1月15日発行

一般社団法人 鶴岡地区医師会

鶴岡市立湯田川温泉
リハビリテーション病院
広報委員会

山形県鶴岡市湯田川字中田35-10

TEL 0235-38-5151

FAX 0235-38-5152

URL <https://yutagawa-med.jp/>

E-mail yutagawa@orion.ocn.ne.jp

鶴岡市立湯田川温泉 リハビリテーション病院の 基本理念

私たちは、患者・利用者の皆様の尊厳と自己決定権を尊重し、心の通った医療、介護とリハビリテーションを提供します。



謹賀新年



今月のトピック: リハビリテーション機器「ネクステップ」



当院は、(公財)日本医療機能評価機構の認定を受けています。



令和 7 年のご報告と 令和 8 年 新年のご挨拶

鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院

院長 武田 憲夫

令和 8 年、明けましておめでとうございます。本年も宜しく願い申し上げます。

旧年中は、当院運営に関して、患者様、ご家族様、地域の皆さまより、色々とご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。新年を迎えるに当たり、ご挨拶と、当院の状況をお話しさせていただきます。

先ず、去年の人事についてご報告します。令和 7 年 4 月から、診療部長佐藤和彦先生と、事務部長の佐藤豊様が赴任されました。佐藤和彦先生は、1983 年 (S 58) 山形大学医学部をご卒業され、4 月、山形大学医学部脳神経外科に入局。その後、1990 年 (H 2) から、荘内病院脳神経外科にご勤務。さらに荘内病院の脳神経外科のトップになり、また、荘内病院副院長としてもご活躍でした。脳神経外科専門医、脳血管内治療専門医、脳内視鏡手術技術認定医などを取得、県内でもトップクラスの救急車搬入数を誇る超多忙な荘内病院の脳神経外科を、2 人の脳外科医で切り盛りしてこられました。当院でも、先生の「脳神経外科魂」と、荘内病院の八木実先生(病院事業者、日本東洋医学会指導医)から薫陶を受けた「漢方医」力を発揮され、バリバリにご活躍です。佐藤豊様は、荘内病院を事務部長で退職後、大井泰前部長の後任として、当院にご勤務されております。当院事務方のトップとして院内外で、頼もしくご活躍です。

また、2025 年 3 月には、「病院機能評価」を受審、認定(合格)を受けました。病院機能評価は、財団法人「日本医療機能評価機構」が、日本の病院の医療の質、安全性、患者さんへの配慮・サービス、環境の整備など様々な観点から客観的に審査、評価し、一定のレベルに達している病院を認定するもので、5 年ごとに改めて受審します。当院は、5 回目の受審です。令和 7 年 3 月 13 日、14 日に日本医療機能評価機構から 3 人の審査官が来院され、予め当院が作成、提出した 90 項目に亘る書類チェック、さらに、院内巡視、職員との面接調査などが行われました。各項目毎に成績が付けられ、「転倒・転落の防止対策」の項目では、最高の S 評価を受けました。当院が、25 年にもわたり機能評価を定期的に受審していることは、職員一同が、進歩発展している医療、医療システムに遅れることがないように、更なる向上に向け、先を見据えた高いモチベーションを持って働いていることの現れであり、より質の高い、安全で安心出来る医療の提供に結びついております。これからも、患者さん、ご家族、地域の皆様に「選んで頂ける病院」になるよう、職員一同、一層の努力をしていきたいと思っております。

また、鶴岡市から、2025 年度予算で、当院長年の懸案でありました「電子カルテ」の導入を認めて頂きました。電子カルテは、日本のリハビリテーション病院の 80% が既に導入済みですが、これからの当院の医療システムの、大きなステップアップの機会になります。2026 年 2 月の運用開始に向け、職員一同、操作研修と運用システム習得の特訓中です。

当院は、リハビリテーションが必要な患者さんのもとより、地域の軽症救急患者さんをお引き受けしたり、在宅で介護されている患者さんを一定期間お引き受けし、ご家族の休息の時間を持って頂いたり(レスパイト入院)、緩和的医療や看取り医療を実施したりと、基幹病院では受け入れが困難な患者さんも広くお引き受けしています。その間に、リハビリテーションも実施し、寝たきりにならない工夫も行っています。急性期基幹病院である、荘内病院、日本海総合病院と連携を組んで、また、医師、看護師、リハビリテーション、医療相談スタッフ(MSW)など各職種間でもしっかりチームワークを組んで、これからも、患者さんに寄り添い、安全で安心できる医療を提供し、地域の医療を支えて行く所存です。

リハビリテーション機器「ネクステップ」

今号では、令和6年11月に当院で導入したリハビリ機器の「ネクステップ」についてご紹介します。この機器は、上部から患者さんを吊り上げることで適切な荷重量に調整して、歩行時に脚に痛みがあり十分歩けない方、筋力低下のため姿勢が崩れやすい方の歩行練習に使うリハビリテーション器具です。

普段の歩行練習で理学療法士は姿勢の制御をしつつ重心移動して麻痺や怪我をした脚に荷重させたり、足を振り出すよう誘導する必要があります。患者さんの体格、痛みや麻痺の程度によっては介助量が多くなり、姿勢崩れも起きやすいため姿勢制御にかなりの労力が必要な時もあります。ネクステップを使用する事で脚にかかる負担を減らし、姿勢崩れの軽減や予防することで、無理なく安全な歩行練習が行えます。

この機器を初めてお使いになられた患者さんで、長年自分一人で歩行できなかった方が「何年ぶりかで自分の脚で一人で歩くことができた」と感動しながらお話しする方もおられました。

大がかりな装置のため、実際に歩行で使用するにはリハビリ室での歩行練習をする患者さんが少ない時間帯で行うなど状況を確認しながら使用する必要があります。定期的に課内で操作方法の研修会を行い、ハーネスの装着方法やリフトの適切な操作方法など使用方法の確認を行っております。最新の機器を活用し、これからも安全かつ効果的なりハビリの実施に努めてまいります。



クリスマス献立

- ★エビピラフ
- ★ローストチキン
- ★コールスローサラダ
- ★ケーキ



我が家のペット

職員が飼っているペットを紹介します♪



〈なまえ〉

おつき

生後5カ月(推定)・オス

昨年秋に子猫を保護しました。当時は足をケガしていたのですが、今では家中を走り回るほど元気になりました。

3歳の娘と毎日楽しそうにじゃれあっています。懐っこく甘えん坊な男の子。4足の足袋を履いているサバ白です。家族にとってはお月様のような存在。日々癒しをありがとうございます…♡ 一緒に過ごせる時間を大切にしていきたいです。

(飼い主さん 地域医療連携室 石井 愛弓)

若手看護人材 就業支援貸付金制度

令和7年12月スタート!

若手看護師・准看護師の方が
鶴岡地区医師会に就職すると、
就職支度金として**50万円を上限**
に貸付金制度(返済免除あり)を
利用できます!

最大
50万円
無利息
返済免除あり

対象者 40歳未満の正職員の
看護師または准看護師
(紹介会社からの紹介により採用
された方等は対象外となります)

詳細については医師会
ホームページをご覧ください



クリスマス会

12月17日、当院のクリスマス会を行いました。今年では感染症拡大の影響で規模を縮小して実施しましたが、今年も湯田川保育園の園児の皆さんから元気いっぱい歌と踊りを披露していただき、利用者さんもとても喜ばれていました。

また、12月11日～16日の間で、リハビリに通所されている方に向けたクリスマス会も開催しました。そこでは今年の創作活動として『革細工』にチャレンジしてもらい、自ら刻印を選び、思い思いに打刻していただいたところです。世界でひとつだけの作品が完成し、素敵なクリスマスプレゼントとなったのではないのでしょうか。レクリエーション大会では、『スカットボール』『お手玉投げ』にチャレンジし、合計点数を競いました。成功すると周囲から歓喜の声が聞かれ、笑顔が溢れるクリスマス会となりました。

当デイケアでは季節に合わせた行事を提供しております。次回の行事もお楽しみに!!



あ と が き

あけましておめでとうございます。

2026年最初の「しらすぎ」です!

新たな1年が始まりましたが、今年は午年ということで、馬のように飛躍し、何事も“うま”くいく年になるといいですね。

まだまだ寒い日が続きます。身体に気を付けて過ごしましょう。

(N.A)



湯田川温泉
リハビリテーション病院
公式Instagram



YUTAGAWAONSEN_REHA